

分野別
保存版

みんなで楽しく未来をつくろう!

しもやまスマイルプラン

あなたの行動が「しもやま」を変える!



WE
LOVE
しもやま

2021.4 - 2026.3

CONTENTS

「しもやまスマイルプラン」とは?

まちづくりの取組 ～ 11の分野 ～

みんなを笑顔にするスマイルプロジェクト



子どもの声が聞こえ、 笑顔で暮らせるまちしもやまをめざして

まちづくり推進協議会
会長 加藤 繁 廣

そこかしこで、子どもの笑い声が響く明るい地域にしたい。

みんなが誇りを持って、笑顔で暮らせる地域にしたい。

そのためには、今、地域が一丸となって、1歩でも前に足を踏み出さんといかん。

そんな思いから、まちづくり推進協議会では、令和元年度と令和2年度の2年をかけて、10年後の将来像を見据え、まちづくりの方向性を定め、5年間の具体的な取組をまとめた「しもやまスマイルプラン」を策定いたしました。

みなさんに、より身近な事として感じていただくために、既存のまちづくりアクションプランでの分野に、子育てや防災などを含んだ生活環境の分野を加え、さらに地域の実情に即した計画とするために、自治区ごとの計画も合わせて策定しています。

このプランは、私たちが住む下山を、子どもたちの世代に引き継ぎ、下山に関わる全ての人が笑顔になるための行動計画です。

自治区、地区内の活動団体、行政も、積極的に活動を進めてまいります。まちづくりの要になるのは、みなさん一人ひとりです。みんなで力を合わせて、下山を盛り上げていきましょう。

まちづくりに大切な2つのこと

① 『WE LOVE しもやま』

～下山への愛情と誇りを高める合言葉～

下山には、たくさんのLOVEがあふれています。
下山への想いを、みんなで形にしていきましょう！

② みんなで楽しく 未来をつくろう(共働)

住民が中心となって行う活動、

行政が取り組む事業、

事業者が地域のために行うこと、

みんなで一緒に取り組むこと。

同じ方向を見て、**共働**で楽しく活動しましょう！



新しくなった
「WE LOVE しもやま」のロゴマーク

周りにある18の円は11分野と
7つの自治区を表しています。

しもやまスマイルプランって何？

しもやまスマイルプランは、「下山の10年後の将来像」を見据えて、「まちづくりの方向性」を定め、事業を実施するための「具体的な取組」をまとめた、みんなが行動するための計画です。
取組の内容は、11の分野と7つの自治区で、それぞれ検討しました。

まちづくりの方向性 (10年間)

具体的な取組 (5年間)

後期の取組

10年後の
将来像

下山の10年後の将来像

子どもの声が聞こえ、
笑顔で暮らせるまちしもやま



みんなをめざす下山のまちづくりの方向性

下山に関わる人を増やして活力あるまちづくり

- 「定住人口」を減らさない取組にチャレンジします。
- 観光客などの「交流人口」と住民との交流の機会を積極的につくります。
- 地域活動への参加者の増加をめざして、「関係人口」を増やします。

住民主体の地域活動で持続可能なまちづくり

- 住民一人ひとりが地域の運営を考え、住民による自治活動を次代に引き継ぎます。
- まちづくりに関する地域内の団体が、そのあり方や活動内容を見直し、より適正な運営に努めます。
- 自治区と地域の関係団体、行政との連携を強化して、地域活動を活性化させます。

「安心感」と「わくわく感」が実感できるまちづくり

- 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して生活できる環境をつくります。
- 下山を盛り上げるために「やってみたい」ことを実現できるように、みんなで応援する機運を醸成します。
- 下山地域外からの来訪者が、親しみやすく、楽しめる環境づくりを行います。

具体的な取組

11の分野の取組内容を紹介します。

- 1 定住・移住** P03
下山を担う仲間を増やそう
- 2 生活環境 子育て** P05
子どもはみんなで育てよう
- 3 生活環境 教育** P05
子どもと一緒にみんなで学ぼう
- 4 生活環境 健康・福祉** P06
身体も心も元気で暮らそう
- 5 生活環境 防災** P07
災害に負けない地域をつくらう
- 6 生活環境 伝統・文化** P07
下山の誇りを受け継ごう
- 7 生活環境 地域内交流** P08
顔の見える地域をつくらう
- 8 観光** P09
地域の良いところを発信しよう
- 9 産業** P11
下山の産業をみんなで支えよう
- 10 農地保全** P11
美しい農村風景を守ろう
- 11 基盤整備** P12
暮らしを守る道路をつくらう

1



定住・移住

下山を担う仲間を増やそう

- 施策1 下山の暮らしの魅力向上と情報発信の強化
- 施策2 空き家・空き地の発掘、利活用の促進
- 施策3 地域ぐるみの移住者受け入れ態勢の整備
- 施策4 下山への愛着の形成
- 施策5 多様な方法での宅地供給



まちづくり推進協議会委員
黒木浩次
(里楽暮住しもやま会)

里楽暮住しもやま会の委員として、下山地区の定住・移住の課題と長年向き合ってきました。活動を通じて全ての礎は「人」にあり、どんなに人口がいても、まちづくりに関わる人が多くなくては、まちの活性化につながらないなあと感じました。とはいえ、人が減り続けるのはよくありません。そこで、定住・移住の分野では、5つの施策により、定住人口を減らさない取組にチャレンジしていきます。

り ら っ く す 里楽暮住しもやま会を中心とした定住・移住対策の取組を地域ぐるみで進めていきます

地域ぐるみの定住・移住施策を考えていきます

里楽暮住
しもやま会



各自治区から推薦されたメンバーで、空き家の発掘や地域の愛着形成など、地域全体の定住促進や地域活性化につながる活動をしています。

- 平成21年、下山地域会議で地域課題の解決として、定住促進に向けた推進組織が求められ、平成23年6月に住民主体で組織された「里楽暮住しもやま会」が設立されました。
- 住みやすい地域を目指し、子育て交流会や、地区外から若者を呼び寄せるための婚活イベント「しもコン」、移住者交流会などを企画・実施してきました。



定住・移住分野で 活用できる市の制度

- 空き家や空き地を売り貸しする物件紹介
- 空き家登録のための片付け補助金
- 空き家活用のための改修補助金
- 住宅や住宅用地取得のための補助金
- 空き家活用による起業支援
- 危険建物の解体補助金
- 2戸2戸作戦(小規模宅地分譲事業)
- 居住促進地区での農振除外緩和

山村地域移住
情報バンクHP

詳細はこちらから▶



施策1 暮らしが見える情報発信を強化します

- 地区外でのイベント等に参加し、下山の暮らしの魅力を発信します。
- 下山の暮らしを地域でも発信できるようスマートフォンを活用したSNS講座等を開催します。
- 美しい景観は、情報発信する上で強みになります。環境美化や植栽活動などで景観を維持します。



移住希望者に向けた取組を自治区で実施しています。



美しい景観は、地域住民や移住者に好まれています。

施策2 空き家資源などの発掘、利活用を進めます

- 管理不全な空き家の解消に向け、空き家管理ができる仕組みを検討します。
- 地区内の空き家や空き地情報の集約、データベース化し利活用を進めます。
- 未活用の空き家を減らす取組として、各家庭で話し合う仕組みをつくります。



地域の活性につながるなら
空き家を活用して～♪

空き家提供者
鶴田さん



家が活用できるうちに、
家族で話し合う機会が
求められています

施策3

移住者を受け入れる風土をつくります

- 各地区で移住者を受け入れるための勉強会等を実施します。
- 移住者(地区外者)に対して生活をサポートする仕組みを構築していきます。
- 多様な世代からの意見、特に女性の意見交換の場や意見に基づいた取組を進めていきます。

女性たちの率直な意見や視点に気づかされることが多いよね♪

空き家バンクの移住者は、事前に地域住民による面談を行っています。



施策4

下山の魅力と愛着を深めていきます

- 「WE LOVE しもやま」を更に地域に浸透していくためのグッズ等を作成し、PR活動を進めます。
- 中学校と共働により、子どもたちへの愛着形成事業を進めます。

どこに居ても「下山」への想いは忘れません!



授業の中でも「下山」の魅力を知り、体験できる場を設けています!

施策5

多様な方法での宅地化を進めます

- 土地利用計画(行政計画)策定に向け、宅地候補地の選定に向けた調整を進めます。
- 移住希望者に向け、居住促進地区における農振除外緩和制度や空き地バンク情報の周知を進めます。



条件によっては、手続きを踏むことで農地も宅地に活用できます!

空き地の情報提供もお願いします!



川合会長

下山が大好きな移住者たち



地域の素材を使って藍染した作品を作っています。

齋藤さん
(下山田代町)



福山さんから下山の住みやすさを聞いて移住を決めました!

福山さん(左)、莉安さん(右)
(神殿町)

こんな素敵な暮らしが下山でできるんだ

- ◆空き家情報バンクなどの定住・移住施策の取組により、下山の地域性を気に入って移住する世帯が増えています。
- ◆移住者による情報発信が、さらなる移住者を呼び込む好循環となっています。

住民の皆さんにも直ぐにできる
取組例

- 将来の自分の家のことを家族と話し合おう!
- 近所に移住してきた家族がいたら、声をかけよう!

2



生活環境子育て

子どもはみんな育てよう



まちづくり推進協議会委員
酒井保彦
(地域学校共働本部)

生活様式や地域コミュニティの変化によって、子育てに関して支え合ったり、情報交換する機会が少なくなったりしてきています。子育て世代が集える場を提供し、育児や子育てに関して地域で支え合う環境や仕組みをつくっていきます。

施策6 地域で支える子育て環境の充実

主な事業

- 空きスペースを活用した親子の集いの場の整備
- 交流館講座の活用による子育て支援
- 子育て世代と支援サークルとのコーディネート
- プレーパークなど遊び場・交流の場の創出

交流館

- 空きスペースを活用して、親子がふれあえ、親・子ども同士が交流できる子育てサロンを整備し、子育てサポーターを育成します。
- 地域の子育てを支援するグループを育成します。



梶館長

交流館は土日祝日も開いています!

子育て世代が集まりやすい場所

下山交流館

9:00~21:00(月曜休み)

小さなお子様が遊べるよう空きスペースを開放し、ゆったりくつろげる絵本コーナーの整備をしています。



まどいの丘

9:00~17:00(土日祝日休み)

屋内には遊具や絵本、軽食スペースもあります。屋外には滑り台などの遊具もあります。



子育て支援センター 大沼こども園

10:00~11:00(土日祝日休み)

親子で楽しめる育児講座や保健師による育児健康相談を行っています。



子育てひろば 東部こども園

9:00~11:30(土日祝日休み)

おもちゃや絵本など親子で遊び、交流できるスペースの提供を行っています。



~他にもこんな団体・グループが活動しているよ!~



かれんママ・かれんキッズ

下山で子育てしているママ達の出会い、交流や情報交換の場になれるように、楽しいイベントなどを行っています。



NPO法人下山わくわくファーム

子どもの健全育成を目的とし親子で楽しめるヤギのふれあいイベントや自然を生かしたアウトドア活動、耕作放棄地での野菜作りやヤギによる除草などを行っています。

子どもが楽しめるイベントや交流の場を作っていきます



祖父江さん

住民の皆さんにも直ぐにできる取組例

- 子どもの通学や遊びを見守ろう!

3



生活環境教育

子どもと一緒にみんなで学ぼう

施策7 地域と連携した教育の推進

主な事業

- 地域団体を講師とした勉強会、意見交換の実施
- 職場体験、地域イベントを通じて地域を体験する機会の創出
- 地域の課題解決の取組の推進

児童生徒が少ない中でも、学校の授業や行事が円滑に行われるよう、地域への理解と支援者を募り、小中学校と地域が協力して下山の子どもの教育に取り組みます。

地域学校共働本部

- 地域の活動者を講師に招いて、小中学校での勉強会などを開催します。



下山中学校

地域行事へのボランティア、地域内の職場体験等に取り組みます。



大沼小学校

草刈りなどの学校整備等を地域で取り組みます。



施策8 下山の健康づくり・地域福祉の推進

主な事業

- 健康づくり意識の向上
- 運動習慣の定着
- 地域住民の福祉理解の促進
- 地域の居場所づくりの支援



長寿命化が進む中、高齢者がいつまでも健康で自立した生活を送る「健康寿命」を伸ばすことが必要です。近所の高齢者や障がいを持つ人をみんなで見守るとともに、老若男女のすべての住民がお互いに「支える」「支えられる」関係になり、安心して住み続けられる環境を整えていきます。

豊田市 地域保健課

- 健康講座や健康チェックを実施して、健康づくりの意識向上に努めます。
- 管理栄養士による講座の開催や食に関する健康チェックを実施して、食生活の改善を促します。



高野保健師

社会福祉 協議会

- 認知機能低下防止や介護予防のため、2人暮らし高齢者世帯を把握します。
- 地域でのボランティア活動を通して、地域福祉の担い手を育成します。
- ふれあいサロンなど地域の居場所づくりの活動を支援します。



鈴木主査

地域の居場所づくりを支援します

コミュニティ 会議 福祉ふれあい 部会

- 体育大会やグランドゴルフ大会などのスポーツイベントを開催し、住民の運動習慣定着を目指します。
- 健康に関するボランティアを育成し、住民の社会参加に努めます。



伊藤部会長



里いものうち

お年寄りなどが集まれる交流の場を提供しています。牛乳パックを使った椅子作りなどをして癒される一日をすごしませんか？あなたの笑顔が皆さんを笑顔にします。



高橋さん

住民の皆さんにも
直ぐにできる

取組例

- 健康意識を持ち、運動や食生活に気を配ろう！
- 近所の小さな生活の困りごとを手伝おう！

地域学校共働本部とは？

地域の未来を担う子どもたちが将来どんな人に育ってほしいかを学校・地域・家庭でともに考え、地域ぐるみで子どもたちの学び・育ちを支援しています。地域学校共働本部は各小・中学校に設置され、地域と学校を結ぶ役割ももっています。

- 共働本部の仕組みづくりを支援する「推進アドバイザー」
- 実際に学校と地域住民とを結びつける「地域コーディネーター」
- 地域住民や保護者からなる「地域ボランティア」で成り立っています。

子どもの可能性や自立を
促す取組を進めます



花山小学校

登下校見守りボランティアやスクールバスの運営要望等に取り組みます。



巴ヶ丘小学校

読み聞かせボランティア、地域住民による学習支援等に取り組みます。

しもやまロケットプロジェクト

参加者もスタッフもこどものロケット教室を毎月開催しています。自分で作ったロケットがシューツツツと飛んでいくときの笑顔は最高です。(対象は小3～大学生)



伊藤さん

住民の皆さんにも
直ぐにできる

取組例

- 学校に関心を持って、学校運営に協力しよう！

5



生活環境防災

災害に負けない地域をつくらう



有事の際には孤立する人が出ないように、日頃から防災意識を高め、地域で助け合える地域をつくっていきます。

施策9 災害に備えた地域づくり

主な事業

- 防災情報の伝達強化
- 防災リーダーの養成
- 災害対策情報の集約
- 次世代自動車の外部給電の普及

地域の安全安心のため活動します



消防団第8方面隊

消火活動を始め、災害支援、避難者支援など地域の安全安心を守る活動をしています。防災訓練など自治区の要請に応じた活動もしています。

下山自主防災会

- 全戸にある防災ラジオを活用して、防災情報を効果的に伝えます。
- 災害時の人材強化のため、防災リーダーを養成します。
- 次世代自動車の外部給電設備の設置に対する普及活動を進めます。



防災訓練



安全安心を守る足助消防署下山出張所



普及を進める外部給電

住民の皆さんにも直ぐにできる
取組例

- 家族で災害時の対応やハザードマップの確認をしよう!
- 自治区の防災訓練に参加しよう!

地域の減災につながる活動をします



自主防災会

各自治区の自主防災組織と消防団が集まり、防災に関する防災懇談会を行い、各地域の防災意識を高め、減災につながる活動をしています。

6



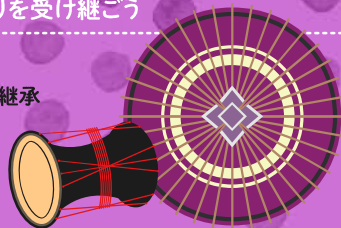
生活環境伝統・文化

下山の誇りを受け継ごう

施策10 地域の伝統・文化の魅力発信と継承

主な事業

- 伝統芸能の継承
- 郷土資料館の見直し
- 民話の伝承



各地域には古くから伝わる民話や伝統芸能があり、次の世代に語り継ぐために、特に4つの市指定無形民俗文化財の価値を地域と共有し、後世に語り継がれ、伝承できる取組を進めます。

後世に残したい4つの市指定無形民俗文化財

大沼雅楽会



下山三河万歳保存会



阿蔵地域念仏踊り保存会



三巴地域巴太鼓保存会



下山支所

- 伝統芸能を動画等で電子情報化していきます。
- 香恋の館2階の郷土資料館を、下山ならではの文化を発信できる展示場へ変更します。



郷土資料館の見直し



民話の紙芝居



しもやま支所だよりに連載中の「しもやまの民話」

民話は子どもたちの笑顔が増える下山の宝物です。



イラストレーター
なかむら ひろこさん

住民の皆さんにも直ぐにできる
取組例

- 地域の伝承活動に参加し、後世へ伝承していこう!



施策11 地域内での交流の促進

主な事業

- 地域行事の開催
- 新たな活動団体の支援
- 情報コーナーの整備



まちづくり推進協議会委員
川合寿人
(しもやま里山協議会)

下山の良さの一つに、住民同士のつながりがあります。近年では通勤者の増加や生活様式の多様化により住民同士で交流する機会が減少し、つながりが希薄化しているように思います。

地域住民がおしゃべりしたり、一緒に活動したりする機会を増やしていき、さらに下山で働く人や関係する人も交えた、地域内交流を活発にする取組を進めます。

コミュニティ会議

- 地区体育大会や交流館祭などの下山全体の行事を継続的に実施していきます。

下山支所

- 交流館及び下山支所入口のロビーを活用し、下山地域の情報をまとめた情報コーナーを設置します。

スポーツフェスタ実行委員会



私たちは、「する」「みる」「ささえる」など、スポーツへの多様な関わりを通じ、住民相互の交流と親睦を深める活動をしています。

地域を越えた交流の場をつくっていきます

花・よらまい会



高齢者や子育て世代の遊び場、情報交換のできる交流の場として広場を整備し、地域を越えた人とのコミュニケーションの場として活用して欲しいです。

しもやま里山協議会



人と生態系の双方にとってよりよい里山環境を守り育て、里山の恵みを利活用し、その成果を広く情報発信することを目的として活動しています。

しもやまるしえ実行委員



大人から子どもまで楽しめ、他の中山間地域との新しい交流の場づくりのマルシェを子育て中の女性5人で企画・運営しています。

住民の皆さんにも直ぐにできる
取組例

- 地域イベントの開催や運営に協力しよう!
- 地域のお祭りや自治区行事に参加し、運営関係者や参加と交流をしよう!

地域交流の場として交流館を利用しよう!

● ロビー展示

自分で作った作品を展示してくださいね
自主グループの作品なども展示しています

● 図書室

蔵書数は市内交流館ベスト6
オープンデッキで、緑陰図書をしよう!

● 部屋利用

1時間単位の部屋利用
視聴覚室は防音パッチリ!ピアノも弾き放題!!
必要な時間だけ利用して、楽しい企画を作ろう。

● 交流館でイベント

手作り小物のバザーやフリマ、産直野菜販売、軽トラ市など交流イベント会場としての利用ができるよ。



こんな使い方が
あるよ!



下山交流館 自主グループ一覧



自主グループに参加したり新たに作ったりして交流しよう!

- 下山コーラスささゆり
- 結花(ゆいか)
- なごみの会
- 手編みサークル
- 下山囲碁・将棋
- フォトサークルSMY
- 書架係(ショッカー)
- ささゆり下山保存会

コーラス
フラダンス
パッチワークキルト
手編み
囲碁・将棋
写真
図書利用促進
ささゆりの 保護育成活動

- 施策12 観光推進体制の強化
- 施策13 観光資源の充実
- 施策14 戦略的な情報発信
- 施策15 おもてなし環境の整備
- 施策16 観光商品化の推進



まちづくり推進協議会委員
柴田吉朗
(香恋の里しもやま観光協会)

しもやま観光会議、観光協会の会長として、下山地区の観光振興に取り組んできました。
下山に訪れてくれる人への観光案内や情報発信だけでなく、地域一体となって観光振興に取り組む体制づくりを行っています。

スマイルプランの分野別計画 「しもやま観光戦略プラン」概要版の抜粋。 施策の目指す姿と実施項目を示しています。

コンセプト	目標	取組テーマ・目指す姿	実施項目
<p>「冒険 体験 発見 しもやま」の実現</p>	<p>地域で観光まちづくりを進め、下山地区のファンが増え、地区内外の人がそれぞれに観光に関わっている「魅力あるエリア」が形成されている</p>	観光推進体制の強化 コンセプトを下山地区全体で共有し、観光まちづくりを進める体制を構築している。	コンセプトの共有 地域住民の巻き込み 観光会議の拡充
		観光資源の充実 アクティビティを中心として、観光資源を整理・磨き上げしている。	観光資源の整理・掘り起こし 観光資源の磨き上げ 体験・アクティビティの充実
		戦略的な情報発信 情報発信体制を構築し、利用者の属性やニーズに合った適切な情報を発信している。	情報発信体制の整備 情報発信力の向上 利用者に合わせて情報発信
		おもてなし環境の整備 観光施設・店舗等の機能を充実させ、観光スポットの魅力的な景観を維持・整備している。	各店舗の魅力向上 景観整備・利便性の向上 市観光施設の機能整理
		観光商品化の推進 下山地区の観光資源を魅力的な観光商品として販売している。	体験メニューの掲載・販売 事業者間連携の強化 出展・インバウンド対応

施策12 観光推進体制を強化します

- 地域会議、観光協会、下山支所、ツーリズムとよたなどが参加する「しもやま観光会議」で観光コンセプトを決めました。
- コンセプトを地域で共有し、皆で力を合わせて、同じ方向に向かって観光まちづくりを推進していきます。また「しもやまるしえ」など住民主体で進めているイベントや事業にも、協力していきます。
- 観光会議に新たなメンバーを迎えて、地域で観光を盛り上げて行く体制を作っていきます。

施策13 観光資源の充実を図ります

- 既存の観光資源を、下山を訪れる人に伝わりやすいように整理していきます。
- 観光資源の磨き上げをしていきます。
- コンセプトに相応しい体験やアクティビティを充実していきます。

施策14 戦略的な情報発信を行います

- 地区外への情報発信として、昨年から「とよた・しもやまお出かけ情報局」をInstagramとFacebookで開始しました。
- 運営には、地域記者として住民にも参画してもらいます。今後観光協会のホームページをリニューアルしていきます。

施策15 おもてなし環境を整備します

- 観光施設・店舗などが清潔感ある状態で、来訪者をおもてなしできるようにしていきます。
- 三河湖観光センターに設置した三河湖ブランコのような写真映えスポットなどを整備していきます。
- 手づくり工房山遊里、香恋の館、三河湖観光センターの役割や機能を見直します。



コンセプトブックの一部。
下山地区の体験や特産品、
観光スポットをイメージ化しました。

施策
16

観光商品化を推進します

- 体験やアクティビティをWEBなどで販売できるようにしていきます。
- 事業者の連携を強化して、体験と食事、宿泊などをセットにした観光商品を作っていきます。
- 将来的なインバウンド対応も含めて、ツーリズムとよたと協力して展示会などに出席し、PRしていきます。



みんなで下山を盛り上げよう♪



とよた・しもやまお出かけ情報局のInstagramと、観光協会ホームページのQRコードわくわくする下山の良いところを発信していきます。



とよた・しもやまお出かけ情報局 Instagram



観光協会 HP

アクティビティも充実していきます!

観光スポットを整備していくよ~



香恋の里
しもやま観光協会PR大使
矢上さん

新たな観光協会ホームページに注目♪!

新たな三河湖の魅力を発信していきます



三河湖の自然と環境を考える会

魅力あふれる三河湖の自然を活用し、自然と環境を考えながら地域を活性化する活動に取り組んでいます。

住民有志による「しもやまラリーイベント実行委員会」



ラリー開催を機に下山の魅力を発信していきます



三河湖SS広報部

私たちは、2021年11月に三河湖周辺で開催予定のWRC(世界ラリー)を、下山地区みんなで盛り上げるために活動をしています。

住民の皆さんにも直ぐにできる 取組例

- 下山の観光資源を親戚や友達に案内しよう!
- 来訪者には観光案内などおもてなしの心で接しよう!



産業

産業

下山の産業をみんなで支えよう

施策17 既存の産業の継承と新しい産業の創出

主な事業

- 地区内の事業者の支援
- トヨタテクニカルセンター下山に関連する仕事の受注
- トヨタテクニカルセンター下山に関連する企業誘致
- 特産品のPR及び特産品を活用した商品開発



まちづくり推進協議会委員
澤田文雄
(下山商工会)

これまで下山を支えてきた商工業・サービス業などが新しい時代にあった形で維持・継承されることが必要となっています。

新たに立地するトヨタテクニカルセンター下山を踏まえ、新しい産業や事業所、既存の産業が活性化されるよう支援する取組を進めます。



下山商工会

- 相談及び指導、研修会の開催を通じて地域内の商工業者を支援します。



しもやま
里山
協議会

- トヨタテクニカルセンター下山に関連した、地元企業での仕事の受注を推進します。



(株)香恋の里

- お茶などの地域の特産品を地区内外にPRし、さらにこれらを活用した商品開発を行います。

商品開発やネット販売など時代に合った取組を進めます

豆知識

下山商工会には、商業59件、工業51件、観光15件、その他6件(令和元年度末)の会員がいます。思っていたより多いかな?少ないかな?



(株)香恋の里



福えびす
ファーム



Kino
ファーム

住民の皆さんにも
直ぐにできる
取組例

- 地域産業を応援し、地産地消に協力しよう!



農地保全

美しい農村風景を守ろう

施策18 農地の適正管理の推進

主な事業

- 農作業受委託システムの普及



まちづくり推進協議会委員
浅見富士男
(下山地域営農協議会)

農業を取り巻く環境は、年々厳しいものとなっています。ただ、人の手により整備された農村風景は、誇るべき財産であり、将来にわたり、維持・継続していく必要があります。「農作業受委託システム」の活用など、共に助け合う農業を普及し、地域ぐるみで、健全な農地の管理を推進していきます。

下山地域
営農協議会



- 農作業をお願いしたい人、農作業を請け負える人の仲介をする仕組みとして「農作業受委託システム」の推進による農地の保全に努めます。
- 米や野菜など下山地域内で流通させ、地産地消を推進する仕組みを検討し、販売する場所を確保します。



仲間づくりで
耕作放棄地の
解消にも!

しもやま高原野菜協議会

下山地域で生産された農作物を共同出荷する地元住民で構成された団体です。卸問屋が全量買取し、大型スーパーの「地場野菜」として販売しています。



付加価値を
付けたブランド
米として販売

香恋の田んぼ米の会

特別栽培米(栽培期間中農薬・化学肥料不使用)ミネアサヒの下山地域への圃場拡大と安全安心のこだわりを伝承し、農業の活性化を目指しています。



令和2年度産米食味ランキング特Aに選ばれたミネアサヒ



地産地消を推進する直売所

住民の皆さんにも
直ぐにできる
取組例

- 下山産の農作物を積極的に購入しよう!



基盤整備

暮らしを守る道路をつくろう



まちづくり推進協議会委員
松田敏明
(基盤整備部会)

下山の暮らしを守り、豊かな生活を送るためにも、下山の背骨となる主要道を軸とした道路整備を計画的に進め、国県道及び市道への整備要望を強く押し進めて行く必要がありますね。

宅地の創出などの定住促進はもちろん、福祉や観光、災害発生時のライフラインの確保に向け、下山の中心部と集落間をつなぐ道路整備に取り組んでいきます。

施策19 道路整備

主な事業

- 交通量増加による影響調査・検討
- 要望路線の進捗管理と新たな路線計画の検討
- 既存道路の舗装、修繕による路線の延命化
- 支障木の伐採

基盤整備部会

- 要望路線の整備状況を確認するとともに、まちづくりに必要な新たな路線の整備を要望します。
- 現在ある道路の舗装・修繕を進めて、道路の延命化に努めます。

地域会議

- 生活道に支障のある支障木伐採に取り組みます。

【整備を予定している路線】16路線(丸数字)

番号	路線名	事業箇所	工事進捗
①	県道坂上花沢線	花沢町	調査、測量中
②	主要地方道足助下山線	大沼町	工事中
③	県道作手善夫大沼線	大沼町	工事中
④	県道東大見岡崎線	大沼町	未着手
⑤	市道下山二本松名牛東線	大沼町	●完了後
⑥	市道下山越田和ドドメキ線	大沼町	工事中
⑦	市道下山二本松名牛東線と市道下山越田和ドドメキ線を結ぶ道路	大沼町	●完了後整備効果を確認・検討
⑧	国道473号	和合町～神郷町	工事中
⑨		平瀬町	未着手
⑩	県道東大見岡崎線	新立町	未着手
⑪		東大林町	未着手
⑫	県道作手善夫沼平瀬線	宇達野町	一部用済
⑬	市道下山田平沢大林線	田平沢町	R2～調査
⑭	市道下山下田上平線	黒坂町	調査、測量中
⑮	市道下山下平入り坂線	黒坂町	調査、測量中
⑯	市道下山黒坂和合線	黒坂町～和合町	一部完了

※【番号】白丸は国県道、黒丸は市道です。

【新たに要望を検討している路線】3路線(カナ文字)

番号	路線名	事業箇所	工事進捗
ア	県道作手善夫大沼線 大沼バイパス(仮)	大沼町	—
イ	県道作手善夫大沼線	羽布町	—
ウ	市道下山ニタ瀬草木線	羽布町	—

動きのある主な道路工事

● 県道作手善夫大沼線(県事業)

下山生コンから東へ向かう道路改良工事(総延長420m)

● 国道473号(県事業)

黒坂町(旧三巴小付近)から神郷町(ナチュラルA付近)までの道路改良工事(総延長3.1km)

● 主要地方道足助下山線(県事業)

洞樹院から北上する道路改良工事(総延長680m)

● 市道下山越田和ドドメキ線(市事業)

大沼こども園からさつき台団地へ向かう道路改良工事(総延長800m)

凡例

- 工事実施箇所
- 用地測量、用地買収
- 現地測量、設計
- 工事要望箇所
- 新規要望路線



支障木伐採事業を進めます

- 広域で大規模な支障木伐採については、地域予算提案事業で、伐採事業を実施しています。
- 令和2年度までの3年間で、14路線2千5百万円の伐採費用をかけ4.5kmを整備しました。



- わくわく事業などを活用して、自分たちで力を合わせて支障木を伐採している地域もあります。



- 修繕箇所を見つけたら自治区に相談しましょう。

住民の皆さんにも直ぐにできる
取組例

- 道路を大切に使い、道路修繕箇所の早期発見に協力しましょう!
- 沿道の草刈や支障木伐採に協力しましょう!

あなたの行動が 力をあわ

すでに様々な分野で活動をしている人
あなたにもでき

10年後、私たちが暮らすこの下山に子どもたちの
一人ひとりが考えながら、できることを楽しくこつこ
みんなを笑顔にする…その取組全てが



一緒に踊ってみたい

劇団・笑劇派
伊藤みこちゃん
(小松野町在住)

ミネアサヒのような
輝く笑顔で“笑・歌・踊・奏”と
活躍中!

夢を実現する ・参加する



一緒に踊ってみたい

誰かがやる
ではなく自分が
動くことが
大切だよ

まずは
興味のある活動に
参加してみよう!

そうだ、わくわく
事業を使って
みよう

自分でもやってみよう!
1人でも、仲間と一緒に
やるのもいいよね

楽しく
挑戦するために
制度を活用しよう



一緒に踊って



笑顔が あふれている

地域の伝統や
お祭りを
次の世代に大切に
引き継いでいこう



いつもありがとうの
感謝を込めて
『みんなでいいね』
表彰制度始めます



下山大好き♡
案山子コンテストで
下山を自慢!自分も
みんなも笑顔にしよう

WELOVEしもやま を合言葉に、

「しもやま」を変える

せて・・・

たちがいることを知ってもらえましたか？
ることがあります。

元気な声があふれ、みんなが笑顔で暮らせるように
つと取り組み、みんなで「しもやま」を盛り上げましょう！

「しもやまスマイルプロジェクト」です。

バンザイ

WE LOVE しもやま



WE LOVE しもやま

応援する・助ける



助けあおう！

何か
手伝おうか？

周りの人の
夢を応援しよう



近所が助け合う
ことで安心だね！

あっ、それ
お助けじゃん



わからないことは
いろいろな人に
相談してみよう。

助けを求めると誰かが
助けてくれるのが
下山のいいところだよ

おはよう
行ってらっしゃい
久しぶり、
元気だった？



元気な声が 聞こえる

あいさつをしよう
声をかけあおう



元気な声
聞こえる

WE LOVE しもやま万歳三唱のやり方

基本のパターン

- 音頭取り 「WE LOVE しもやま」
- 参加者 「バンザーイ！」を3回繰り返す。

こんなアレンジもいいよね

「WE LOVE しもやま」の「しもやま」の部分
を2回目、3回目は自治区名や組名に変更する

- 例 「WE LOVE しもやま」バンザーイ！
- 「WE LOVE 三巴」バンザーイ！
- 「WE LOVE 黒坂」バンザーイ！

WE LOVE
しもやま!
盛り上がるよ

WE LOVE しもやま乾杯のやり方

乾杯の音頭を取る人が
「WE LOVE しもやま」と
声高らかに唱和し
グラスを高く掲げる、
それに続いて参加者も
「カンパ〜イ！」と言いながら
グラスを掲げる。



WE LOVE
しもやま
カンパ〜イ!

まちづくり推進協議会委員
小原季美

(下山地域会議)

みんなで楽しく未来をつくっていきましょう!

暮らしの電話帳

		電話	FAX
市役所	豊田市役所 下山支所 地域振興担当	90-2111	90-3344
	豊田市役所 下山支所 市民生活担当	90-4411	90-3344
	豊田市役所 本庁	31-1212	
	大沼 阿蔵 黒坂駐在所(足助警察署経由)	62-0110	
	足助消防署 下山出張所	90-4119	90-3653
施設利用	下山交流館	91-1650	91-1030
	下山トレーニングセンター	90-3356	
	下山運動場	90-3356	
	下山憩の家・下山基幹集落センター	90-3838	
	下山西部プール	90-2579	
	しもやまバス	91-1200	
	下山保健福祉センターまどいの丘	90-4488	90-2419
福祉・医療	社会福祉協議会 下山支所	90-4005	90-2419
	社会福祉協議会 まどいの丘包括支援センター	90-4335	90-2419
	下山クリニック	90-3800	
	高橋医院	90-2015	
	荻野歯科医院	90-3567	
	大沼タクシー (買い物支援)	90-2100	90-3716
各種団体	下山商工会	90-2602	90-3531
	香恋の里しもやま観光協会	90-2530	90-2530
	下山土地改良区	77-5992	
	シルバー人材センター 下山支所	91-1221	91-1222
	農ライフ創生センター 下山研修所	91-0802	91-0803
園・学校	大沼こども園	90-3021	90-3072
	東部こども園	90-3173	90-3074
	花山小学校	90-2102	90-3047
	大沼小学校	90-2028	90-3012
	巴ヶ丘小学校	91-1717	91-1718
	下山中学校	90-2140	90-3059



いつも電話をかけるところのメモをしておきましょう!

名称	電話	FAX



発行 下山地域まちづくり推進協議会 2021年3月

問合せ **電話** 0565-90-2111 (事務局下山支所) **FAX** 0565-90-3344

メール shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

※紙面の団体に連絡が取りたい時は、下山支所までお問い合わせください。